

私たちが考えたこと。

余震に備え、暮らしを守る。 答えは、「+制震」でした。

ご家族が暮らす大切な住まいを守る地震対策は、
耐震だけで十分なのでしょうか。

もちろん、住まいの耐震性をさらに高めることは重要です。

しかし、本震に続く余震のこと、また地震後の暮らしのことも考えると、
耐震だけで安心だとは言いきれません。

そこで、私たちがご提案したいのは「+制震」。

住まいの持つ耐震性を損なうことなく、新たな性能を加えることで、
本震だけでなく、繰り返し来る余震にも強い、より安心・安全な住まいづくりをお手伝いします。

あなたの住まい、耐震だけで安心・安全だとお考えですか？

耐震

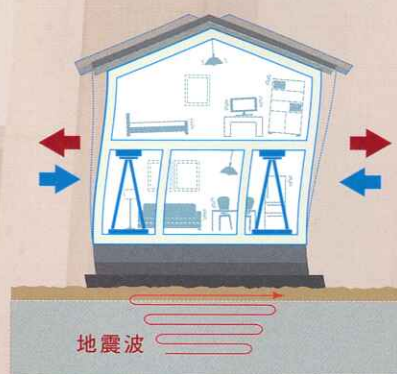
柱・梁・壁などの強度で地震に対抗する。
揺れに「耐える」地震対策



建築基準法にも定められる地震対策で、近年の新築住宅なら標準的に保持している性能です。地震エネルギーを受け止めるため、構造躯体がダメージを負うことがあり、その場合、余震や別の地震の際に本来の性能を発揮できない可能性があります。

制震

揺れを吸収する装置で地震に対抗する。
揺れを「制御する」地震対策



地震エネルギーを吸収するシステムです。揺れが抑えられるため、構造躯体へのダメージが軽減されます。また免震システムよりも安く導入できることも魅力です。

耐震に「+制震」で、安心・安全の住まいが生まれます。